



YOSHU サロン マンスリーコンサート Vol.111
城石 賢明 オーボエリサイタル

～ オーボエは歌う ～

日 時： 2015年 **5月21日** (木) 開 演： **19:00** (開場 **18:30**)
 会 場： **YOSHU ホール** 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-4-11 モリビル2階

◆会 費◆全自由席 (軽食&ドリンク付) **3000 円**
 ～ ご予約承ります。下記にてお申込みくださいませ ～

◇ program ◇

マルチェッロ, アルピノーニ, ファッシュ: オーボエ協奏曲
 モーツァルト: オペラ「フィガロの結婚」「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」より

◇ profile ◇

城石 賢明 (きせき けんめい / オーボエ)

1970年 愛媛大学教育学部入学 オーボエを始める。
 1973年 委託制度により東京芸術大学音楽学部へ委託される。
 1975年 委託終了愛媛大学卒業。
 ドイツ学術交換留学制度(DAAD)の奨学金を受けて
 デトモルト音楽大学に留学。滞独中ドイツバッハソリストなど演奏。
 またバッハのカンタータなど多くの教会音楽を演奏した。
 1977年 大阪フィルハーモニー交響楽団の要請により首席として入団。
 1989年 大阪センチュリー交響楽団に入団。2002年まで首席を勤める。
 2012年3月退団。大阪バッハアンサンブルを結成。
 これまでにソロリサイタル9回、ジョイントリサイタル23回はじめ、
 ソロや室内楽でも多くの演奏をしている。
 岩崎勇教授、H.ヴィンシャーマン教授に師事。
 大阪バッハアンサンブル代表。徳島文理大学講師。



田中 靖子 (たなか やすこ / ピアノ)

神戸女学院中高部を経て同大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同研究生終了。
 第1回摂津音楽祭 奨励賞受賞。
 JML入野義郎音楽研究所(東京)にて現代曲の研鑽を積む。
 国際ロータリー財団奨学生としてドイツ国立デトモルト音楽大学留学、
 1994年ピアノ科、97年チェンバロ科卒業。
 旧ベルリン交響楽団の室内楽演奏会、アローゼン古楽祭への招聘、
 ドイツ3都市でバッハのブランデンブルク協奏曲全6曲演奏会他、
 国内外のオーケストラの通奏低音奏者、チェンバロソリストとして
 また来日演奏家との共演、ソロ・室内楽でのピアノ演奏でも活動中。



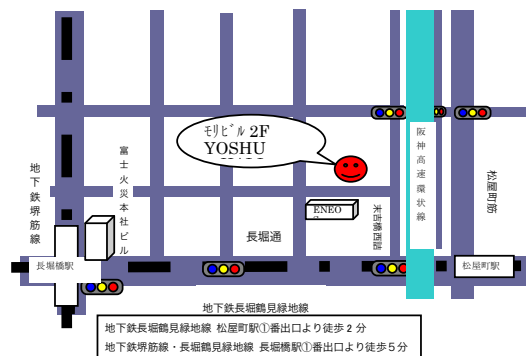
◆◆ 今後の予定 ◆◆

- Vol.112 2015年 6月18日(木) 19:00～ 清原邦仁(テノール) & 古瀬まきを(ソプラノ)
- Vol.113 2015年 7月16日(木) 19:00～ 交渉中
 . . . 8月は夏休みの予定 . . .
- Vol.114 2015年 9月17日(木) 19:00～ 熊本佳永(ソプラノ)
- Vol.115 2015年 10月15日(木) 19:00～ 吉田亜矢子(ソプラノ)・富岡潤子(ピアノ)
- Vol.116 2015年 11月19日(木) 19:00～ 交渉中
- Vol.117 2015年 12月17日(木) 19:00～ 藤村麻紀(ジャズヴォーカル)
 & チェレステ・F・メルクルズ(ゴスペルクワイア)

◆チケットのお問合せ・お申込みは下記までお願い致します。

YOSHU ホール

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-4-11 モリビル2階
 TEL 06-6261-7827 携帯 090-8200-6294
 FAX 06-6261-7828
 MAIL yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp
 HP <http://www.yoshuhall.info>



2015年5月のマンスリーコンサート

5月です！一番爽やかな季節です。

大阪バッハアンサンブルを主宰され、バロックを中心にコンサートを開催されている
オーボエ奏者の城石賢明さんをお迎えしました。

YOSHU ホールマンスリーコンサート初登場で、

何と！前半にマルチェロやアルビノーニなどのオーボエ協奏曲3曲を連続演奏！

これはなかなか聴けません。

是非、生演奏でご鑑賞ください。

ご予約はお早目に！

～出演者より～

オーボエは独特の美しい音を持っていて、その音のために数多くの作曲家が美しいメロディを作りました。
そして、オーボエは、そのメロディを表情豊かに歌うことのできる楽器です。
オーケストラの真ん中でソロを吹くオーボエは、まさに「オーケストラの華」といえるでしょう。
今回演奏する曲が生まれた18世紀は、オーケストラはもちろん室内楽やソロでも
オーボエが「華」だった時代です。

私の師匠 H.ヴィンチャーマン教授は「オーボエの歌手」と呼ばれた「歌うこと」のスペシャリストです。
私はその「歌うこと」に憧れ、自分自身の「歌」を得るために師事しました。

どこまで歌うことができるか、今日は前半をバロックの協奏曲の、後半はモーツァルトのオペラの
ソプラノアリアの演奏でがんばってみたいと思います。

どの曲も美しい曲です。

もし私の演奏に「歌」を感じていただけたら嬉しく思います。

城石 賢明

～事務局より

2月に、戦災に合わなかった西区の川口教会で大阪バッハアンサンブルのコンサートで、
オーボエ協奏曲や四季などバロック音楽を満喫しました。品のある演奏と実直な解説に
心が動きました。「YOSHU ホールで聴きたい！」そして、後日、出演依頼を致しました。
オーボエ協奏曲3曲のあとはモーツァルトのオペラアリアの数々をオーボエ演奏で！
ピアニスト田中靖子さんとの共演と併せ、楽しみなことです。

